

障害福祉サービス事業所（共同生活援助）フローラ

（令和7年度 地域連携推進会議） 議 事 録

開催日時	令和 8 年 2 月 18 日 水曜日 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分
1. 開催場所	障害福祉サービス事業所（共同生活援助）フローラ リアン 共用広場
2. 出席者	<p>フローラ利用者代表 祖川 雅之氏、河野 昌弘氏、横山 和茂氏、森 奉之氏</p> <p>フローラ利用者家族代表 森 一敏氏</p> <p>地域住民代表 金崎 久子氏（代理：めぐみ氏）</p> <p>経営知見代表 グループホームかしがおか管理者 高尾 武志氏（代理：サービス管理責任者 森本氏）</p> <p>福祉知見代表 ライフサポートセンター若宮管理者 伊庭 利光氏</p> <p>行政関係職員 美馬市障がい福祉課課長補佐 宇山 修介氏</p> <p>フローラ職員（事務局） 城野韶瑞（フローラ 所長）</p> <p>立花洋平（フローラ サービス管理責任者）</p> <p>幡鉾恵美（フローラ サービス管理責任者）</p>
3. 会議内容	<p>①フローラ事業所概要、運営方針について</p> <p>②利用者の生活状況、日中活動報告</p> <p>③職員配置、支援体制について</p> <p>④BCP、研修、防災訓練の取り組みについて</p> <p>⑤地域との連携、地域貢献活動について</p> <p>⑥利用者の権利擁護、事故等の報告</p> <p>⑦地域連携推進会議の趣旨説明</p> <p>⑧意見交換</p>
2. 質疑応答	<p>①質問</p> <p>事業所運営で今現在、直面している厳しい事案はないか？</p> <p>応答</p> <p>今現在、価格高騰している米や物価が各ホームの食材費を圧迫している。また人材の確保についても厳しい状況が続いている。</p> <p>②質問</p> <p>事業所利用者の高齢化が進んでいるが事業所利用が厳しくなった場合、どのように先を見定めているのか？</p> <p>応答</p> <p>確かに現在、すでにその問題に直面している利用者もあり、訪問看護、訪問診療医、その他各種関係機関と連携しながら看取り支援といった方向性も考えていかなければならないと感じている。</p> <p>③質問</p> <p>権利擁護、事故等の報告で虐待は0件とあったが利用者同士の喧嘩はなかったのか？</p> <p>応答</p> <p>利用者同士の喧嘩は小競り合いが多く、その都度、当事者と職員で話し合いを行い解決してきている。また殴り合いや怪我を負うといった事案までは発展する前におさめられている。</p>

3. 施設見学

①フローラ7ホームの見学を行う。

4. 評価、要望、助言等

①建物だけを見ていると障害者のグループホームとはわからないものだ。生活の場を見る機会は非常に良いことだ。

②他の施設状況を確認できることはありがたい。

③来年度は利用者が多くいる土日などの休日に行うことにより、さらに生活の場を確認できると思う。

【 会議の様子 】



【 各ホーム見学の様子 】

